



広報 常陸大宮

2022
10
No.217



※画像はイメージです。実際の整備状況とは異なる場合があります。

特集 常陸大宮市重点政策 2022

常陸大宮に「住みたい」

常陸大宮駅周辺整備事業

定住促進のための住宅取得奨励金拡充

主な内容

- P2～3 常陸大宮に「住みたい」
ー常陸大宮駅周辺整備・定住促進に関する重点政策ー
- P4～5 こどもセンターってどんなところ？
- P6～7 100歳おめでとうございます～長寿をお祝いして～
- P10～11 令和3年度 決算報告

常陸大宮に「住みたい」

ー常陸大宮駅周辺整備・定住促進に関する重点政策ー

広報常陸大宮8月号から10月号にかけて、「重点政策」と位置付けている市の取り組みをお知らせしています。今月号は、子育て世代をはじめとした市民の皆さんが住みたいと思える、コンパクトで便利なまちを目指し行なっている常陸大宮駅周辺整備・定住促進に関する事業を取り上げていきます。

常陸大宮駅周辺整備事業

住民生活の質の向上とまちの活性化を目的に、JR常陸大宮駅周辺の整備を進めています。

これまでも駅舎や駅西交流拠点の整備を中心にお伝えしてきましたが、今回は東西駅前広場の整備に着目した内容をお知らせします。

交通混雑を解消し、送迎しやすい駅前広場を目指して 東西駅前広場の整備

駅前広場の現状

ロータリーが狭い、駐車スペースが不足しているなどの理由により、交通混雑が発生しやすい状況になっています。特に通勤・通学時間は、送迎する一般車などで、混雑を引き起こしています。

広場整備後

駅前広場を新設し、鉄道のほか、バスやタクシー、自動車、自転車など、複数の交通手段の乗り換えが円滑に行われる拠点（交通結節点）となります。



※画像はイメージです。実際の整備状況と異なる場合があります。

【駅前西側】

- 新たに駅西側へ駅前広場を設置
- ロータリーや駐車場を整備
- 新たに高速バス乗り場を設置

【駅前東側】

- ロータリーや駐車場を整備
- バス乗降場を新たに整備

令和4年度 事業実施報告

駅周辺にお住まいの方々へ説明会を行っています

駅前へ続く道路の整備にあたり、駅周辺にお住まいの方々に説明会を行っています。駅周辺道路の現状や道路ごとの工事内容、お住まいの方々へのご協力内容を説明しています。

今後、用地測量や境界立会、物件の調査・協議・契約を行い、令和6年度から7年度にかけて工事を行う予定です。



常陸大宮市ホームページでは、駅周辺整備事業の完成イメージや進捗状況などについてご紹介していますので、ぜひご覧ください。



「定住促進のための住宅取得奨励金」拡充

子育て世帯を中心とした定住促進、活力あるまちづくりを推進するため、市内に住宅を建設・購入したご家族を対象に、「定住促進のための住宅取得奨励金」を交付しています。令和4年度からは水道加入金助成加算が追加され、市内での住宅取得をより手厚くサポートしています。

奨励金の額

住宅の種類	奨励金	加算	
		転入加算※1	水道加入金 助成加算※2
新築・建売	50 万円	+20 万円	+最大 19 万円
中 古	25 万円	+20 万円	

最大
89 万円

最大
45 万円

※1 世帯全員が対象住宅の工事または売買の契約をした日以降に市外から転入した場合は、20万円を加算します。

※2 令和4年4月1日以降に所有権の保存登記が完了した新築・建売住宅は、給水管の口径に応じて水道加入金の助成分を加算します。

給水管の口径 13ミリ：12万円 / 20ミリ以上：19万円

対象となる方

対象住宅の所有者で、所有権の保存登記・移転登記が完了した日現在、以下のいずれかに当てはまる方

①
中学生以下
のお子さんがある
ご家族



②
結婚から
5年以内のご夫婦



③
①または②に当てはまる
ご家族と新たに同居する
父母・祖父母



上記のほかにも、要件があります。詳しくは、右の二次元コードから市ホームページをご覧ください。お問い合わせ先にお電話ください。



■問い合わせ■ 定住推進課 電話：52-1111（内線120）



妊娠期から社会に出るまで親子を手厚くサポートします！

こどもセンターってどんなところ？

市内に住む親子に対し、妊娠期からお子さんが社会に出るまで切れ目のない支援を行う「こどもセンター」を令和4年4月に開設しました。公認心理師、言語聴覚士、保育士、教育相談員などによる相談・支援を無料で受けることができますので、ぜひお気軽にご利用ください。

こどもセンター 4つの役割

● 子ども療育支援事業（令和4年10月開始）

発達の気になるお子さんについて、個別相談を行ったり、お子さんの特性に合わせた個別・少人数の教室を行います。

教室の詳細は、広報常陸大宮令和4年9月号をご覧ください。こどもセンターまでお問い合わせください。



◀ 広報常陸大宮令和4年9月号はWebでもお読みいただけます。



▲ 「親子教室」では、様々な遊具を使ったサーキット運動などにより、手や体を動かす楽しさや、集団行動での協調性などを育みます。



▲ 「ことばの相談・教室」では、イラストカードを使ってお子さんの言葉を引き出す練習や、保護者の方へお子さんとの関わり方のポイントをお話します。

● 子ども家庭総合支援拠点

子供と家庭に関する相談を受け、助言や支援を行う事業です。児童虐待の対応や予防なども関係機関と連携しながら行っています。

● 子育て世代包括支援センター

「子育てがつらく、負担を感じる」
「子供が全然言うことを聞かずイライラしてしまう」など育児に関する悩みの相談を受けています。



▲子育て世代包括支援センター「ぬくもり」の詳細はこちら



● 地域子育て支援拠点

子育てに関する情報の共有や仲間づくりを目的とし、乳幼児期のお子さんやその保護者が交流を行う場所を設けています。



▲広場・センターの一覧はこちら



常陸大宮市公式 YouTube では、こどもセンター紹介動画を公開しています。サポート内容や施設設備を紹介していますのでぜひご覧ください。



◀動画はこちら



善意 をありがとう

株式会社富士塗装様のご厚意で、こどもセンター屋上壁面の塗装を無償で行っていただきました。



■問い合わせ■

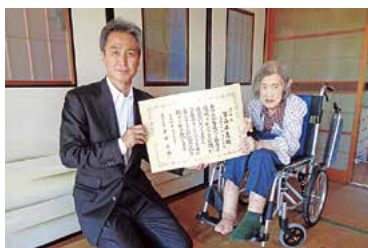
常陸大宮市こどもセンター 8:30~17:15(土日祝日除く) 電話: 55-8873
場所 常陸大宮市北町388-2 総合保健センター「かがやき」2階

100歳おめでとうございます

～ 長寿をお祝いして ～

9月の敬老の日にあたり、9月16日(金)・20日(火)に市長が市内最高齢の方と今年度100歳を迎えられる方々を訪問し、市と市社会福祉協議会からのお祝い金や記念品をお贈りしました。

今年度100歳を迎えられる方には、内閣総理大臣からの褒状・記念品、県知事からのお祝い状を贈り、長寿をお祝いしました。



とみやま しなえ
富山 品恵さん【上村田】



ひろき さくこ
廣木 サク子さん【秋田】



くわな かめお
桑名 竜男さん【中居】



おおつ まさこ
大津 政子さん【山方】



ほしの ただお
星野 忠男さん【野中町】



かね こ
金子 きよさん【岩崎】



こむろ しづえ
古室 シツエさん【八田】



やの しづか
矢野 シツカさん【上小瀬】



あんど うすむす
安藤 すゑさん【野口平】



市内最高齢者 ^{のざわ}野澤 ひてさん【辰ノ口】

今年度106歳になります。長寿の秘訣を伺ったところ、「三食ともよく食べること。よく寝ること。短歌を作ること。新聞に目を通すこと。」とお話ししていました。

今年度、100歳以上を迎えられる方は68名（男性14名、女性54名）で、10月1日現在、100歳以上を迎えられた方は、50名です。

次の名簿は、令和4年度中に100歳以上を迎えられる皆さんです。

◆市内100歳以上の皆さん

（敬称略）

年齢	氏 名	住所	年齢	氏 名	住所	年齢	氏 名	住所
105	野澤 ひて	辰ノ口	100	西村 澄江	下小瀬	100	大津 政子	山方
105	樋田 しん	泉	100	大久保 ツギ	上小瀬	100	皆川 こう	油河内
103	軍司 みさを	北塩子	100	小林 利子	小場	99	星野 忠男	野中町
103	青木 斗南	中富町	100	赤上 君恵	金井	99	粕谷 いく	野口平
101	金澤 秋江	若林	100	小室 孝	東野	99	金子 きよ	岩崎
101	山崎 正	富岡	100	中島 きよ	北富田	99	笥 俊子	鷹巣
101	平塚 義雄	山方	100	吉村 つき	鷺子	99	吉川 れん	野上
101	棚井 恵子	泉	100	小坪 きよ	小場	99	古室 シツエ	八田
101	小林 セツ	鷺子	100	富山 品恵	上村田	99	阿久津 ミサオ	上伊勢畑
101	相澤 三之介	上小瀬	100	廣木 サク子	秋田	99	河野 トメ	鷺子
101	安藤 素	若林	100	鯉沼 すゑ	下檜沢	99	木村 正之介	南町
101	片岡 とり	三美	100	横山 ハル	西塩子	99	高村 みゑ	山方
101	小宮 倉次	山方	100	桑名 亀男	中居	99	矢野 シツカ	上小瀬
101	仲田 咲子	泉	100	根本 すゑ	上岩瀬	99	安藤 すゑ	野口平
100	青山 貢	檜山	100	益子 ウメ	高部			

※希望された方のみ掲載

◆ 長寿の秘訣を教えてください！

在宅で元気に過ごされている今年度100歳を迎えられる皆さんに、長寿の秘訣を聞いてみました。

冷たいものは飲まないこと。常に身体を温かくしておくこと。体を動かすこと。

富山 品恵さん【上村田】

家族と同じ食事をとること。

金子 きよさん【岩崎】

自分のことは自分でやること。早寝早起き。三食きっちりとすること。

廣木 サク子さん【秋田】

朝と昼の食事は自分で用意すること。カラオケと体操を楽しむこと。

古室 シツエさん【八田】

週二回クロッキーをすること。野菜を作り、子や孫に食べてもらうこと。

桑名 亀男さん【中居】

くよくよしないこと。のんびり暮らすこと。腹八分目を心がけ、大食をしないこと。

矢野 シツカさん【上小瀬】

毎日三食欠かさないこと。

大津 政子さん【山方】

本や新聞を読むこと。テレビを観ること。

安藤 すゑさん【野口平】

暴飲暴食をしないこと。腹八分目を心がけること。毎日牛乳などの乳製品をとること。

星野 忠男さん【野中町】



介護予防教室「あつま〜れ〜」前期

みんなで元気にフレイル予防!!

介護予防のための教室「あつま〜れ〜」を大宮地域の第4区（抽ヶ台町）、小祝区、緒川地域の国長区、御前山地域の野口第3区で実施しました。

今年度も運動、栄養の講義のほか、口腔機能低下予防を加え、全7回コースで実施。最終日に行った体力測定結果は、最初に測定したものより、参加者の体力向上が見られました。

参加された皆さんからは、「草刈りなどして体は動かしていたが、体操は違うと思った」「近所の方と顔を合わせコミュニケーションも兼ねて有意義だった」「栄養面について勉強できこれからがんばりたい」などの声が寄せられました。



▲大宮地域第4区（抽ヶ台町）の様子



▲大宮地域小祝区の様子



▲緒川地域国長区の様子



▲御前山地域野口第3区の様子

事業者向けサポートをご利用ください！

「補助金・助成金自動診断システム」を導入

事業者の皆さんの「自社に合う助成金がわからない」「支援制度が見つけない」といった悩みを解消するために「補助金・助成金自動診断システム」を導入しました。この自動診断システムを活用することで、約5分ほどで自社の課題にあった公的支援制度を診断することが可能となります。

また、診断結果に基づいた各種公的支援制度に関する相談（無料）や、必要に応じて、申請のサポート（有料・完全オンライン）も行うことができます。

※相談・申請サポートは、株式会社ライトアップが担当します。



▲補助金・助成金自動診断システム
トップページ



▲診断結果画面



◀「補助金・助成金
自動診断システム」
はこちらから

県内初 県・市共同で「茨城県経営支援セミナー in 常陸大宮」を開催

9月14日、茨城県と常陸大宮市の共催で、市内事業者向けに「茨城県経営支援セミナー in 常陸大宮」を開催しました。当日は18名の参加者が「キャッシュレス決済」「インボイス制度」「経営革新計画」の3つのテーマについて、受講しました。

県内の経済状況の説明や、キャッシュレス決済の便利さ、来年10月から開始されるインボイス制度のことなど、受講生からはたくさんの質問があり、有意義なセミナーとなりました。



「奥久慈の切り枝」が、県の銘柄産地に再指定

「奥久慈（常陸大宮市、大子町、常陸太田市）の切り枝」が2回目の茨城県銘柄産地指定を受けました。銘柄産地指定制度は、茨城県が生産地の生産体制や品質などの実績を評価して育成・指定するものです。

JA 常陸奥久慈枝物部会では、250種類以上もの枝物を生産し、都市部などに四季の訪れとともに産地の魅力を届けています。主力品目は花桃で、ブランド品目「奥久慈の花桃」として、市場等からも高い評価を受ける枝物です。

JA 常陸奥久慈枝物部会菊池部会長は、「部会員数、栽培面積及び販売額とも伸びており、販売目標額2億円も年内には達成を見込んでいる。

力を合わせて、銘柄産地の名にふさわしい、責任ある産地を目指していきたい。」と抱負を述べていました。

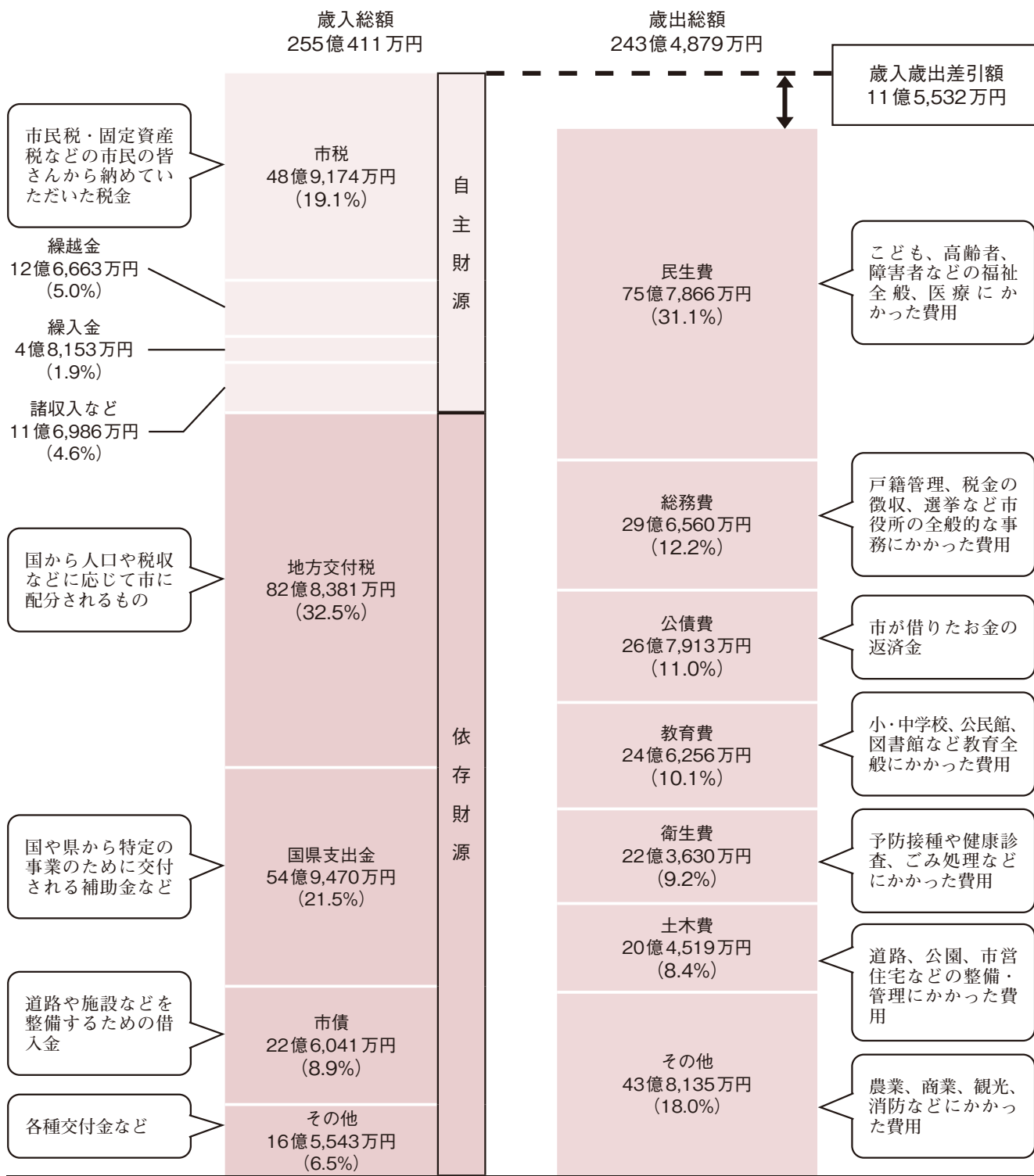


令和3年度 決算報告

令和3年度の一般会計、特別会計、公営企業会計の決算が市議会9月定例会で認定されましたのでお知らせします。

一般会計決算

令和3年度の一般会計の決算は、歳入総額が255億411万円、歳出総額が243億4,879万円であり、歳入歳出差引額は11億5,532万円となりました。翌年度に繰り越すべき財源3億6,375万円を差し引いた実質収支は7億9,157万円となりました。



■令和3年度の主な取り組み

- コンパクトで若者が住みたくなる街並みづくりとして進める常陸大宮駅周辺整備事業では、関連する市道整備や駅前広場の実施設計などを行いました。
- 地域コミュニティ活動の拠点として重要な位置付けとなる支所庁舎については、美和支所の増築、緒川支所の移転、御前山支所の改修などを実施しました。
- 新型コロナウイルス感染症対策では、ワクチン接種の推進に取り組んだほか、地域経済活性化や生活支援を目的として、住民税非課税世帯や子育て世帯などへの給付金支給や子育て世帯等臨時特別支援事業、さらには地方創生臨時交付金を活用したプレミアム付商品券発行事業、宿泊施設事業者や貸切バス事業者に対する支援なども行いました。
- 福祉の充実、少子化対策としては、特定不妊治療費助成の拡充や子育て世代包括支援センター「ぬくもり」の運営、医療費の助成などに取り組みました。
- 産業の分野では、有機農業推進として付加価値を付けた農産物生産に対して補助を行ったほか、観光資源の発掘・ブラッシュアップの取り組みや御前山ダムの周辺整備とダム湖面の活用に向けた調査などを行い交流人口の拡大を図りました。
- 防災関連では、東日本台風災害を教訓としてWeb版防災ハザードマップを構築したほか、災害時における迅速な情報収集・分析を行うための指揮隊車の整備や防災行政無線デジタル化事業などに取り組みしました。
- 教育の分野では、タブレット型パソコンに学習支援ソフトを導入することにより、児童生徒一人ひとりに合ったより効果的な学習指導を行いました。

特別会計・公営企業会計決算

特別会計名		歳入 (A)	歳出 (B)	差引 (A - B)
国民健康保険	事業勘定	45億4,367万円	44億6,008万円	8,359万円
	診療施設勘定	1億9,354万円	1億7,786万円	1,568万円
公営墓地		5,150万円	2,429万円	2,721万円
介護保険		51億1,652万円	49億8,457万円	1億3,195万円
戸別浄化槽整備事業		4,666万円	4,350万円	316万円
温泉事業		1億7,163万円	1億7,047万円	116万円
後期高齢者医療		5億8,136万円	5億7,979万円	157万円
計		107億488万円	104億4,056万円	2億6,432万円

公営企業会計名		収入 (A)	支出 (B)	差引 (A - B)
上水道事業	収益的収支	13億5,515万円	12億401万円	1億5,114万円
	資本的収支	3億3,146万円	7億4,900万円	▲4億1,754万円
下水道事業	収益的収支	14億2,616万円	10億5,962万円	3億6,654万円
	資本的収支	8億91万円	12億5,017万円	▲4億4,926万円

※上水道事業会計及び下水道事業会計の資本的収入が支出に不足する分は損益勘定留保資金などで補てんしました。

令和3年度決算に基づく財政健全化指標などの状況

実質赤字比率…黒字決算のため該当なし

普通会計(※1)の赤字を標準財政規模(※2)と比較したものです。

連結実質赤字比率…黒字決算のため該当なし

すべての会計の赤字や黒字を合算して、市全体の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

実質公債費比率…8.7%

市の借入金の元金及び利息の支払いにかかる経費の合計額が標準財政規模に対してどのくらいの比率になっているかを見るもので、資金繰りの危険度を示すものです。

早期健全化基準 25.0%

将来負担比率…21.1%

市の借金や将来支払わなければならない負担金などの債務残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

早期健全化基準 350.0%

資金不足比率…資金不足が生じないため該当なし

公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

経営健全化基準 20.0%

※1 普通会計とは、一般会計と公営墓地、温泉事業の2つの特別会計を合わせたものです。

※2 標準財政規模とは、地方公共団体が標準的に収入されると見込まれる市税などの一般財源の規模を示すものです。

■問い合わせ■ 財政課財政グループ 電話：52-1111(内線375)

8/26

大塚製薬株式会社と健康増進などに 関する包括連携協定を締結

大塚製薬株式会社と健康増進やスポーツ振興、災害対策等に関する包括連携協定締結式を市役所にて行いました。

今後の連携事業として、健康増進に関する分野では、研修会等への講師派遣、健康増進啓発ポスターの作成、スポーツ振興に関する分野では、関連イベントへのブース出展等を想定しています。その他、女性の健康に関する情報提供や災害時の飲料・食料品支援など、幅広い分野で連携協力していきます。



▲(右) 大塚製薬株式会社大宮支店 平塚支店長

9/10

「市史をひらいて!常陸大宮でまなぶ ネイチャースタディーズ」を開催しました

『常陸大宮市史 別編2 自然』刊行記念フォーラムを、常陸大宮市文化センターロゼホールにて開催しました。常陸大宮の自然を知り尽くした執筆者の先生方に、身近な自然環境の注目ポイントなどを、多くの写真とともにわかりやすくお話ししていただきました。後半の「先生への質問会」では、現物資料も交えてたくさんの質問が出て、盛り上がりしました。

常陸大宮の自然に関するイベントは、今後も開催予定ですので、ぜひご参加ください。



▲参加者の質問を受ける講師

9/12

御前山地域で第2回民俗調査 を行いました

御前山地域センターにて、御前山地域にお住まいの9名の方々にご協力いただき、今年度2回目の民俗調査を行いました。これは『常陸大宮市史』の調査・執筆を担当する市史編さん委員会民俗部会の先生方が、市域で昔から続く生活の様子や、農業や祭り・行事など皆さんの暮らしについてお話を伺うものです。

皆さんにとって普通のことも、民俗学的に貴重な情報がたくさんありますので、今後も調査にご協力をお願いします。



▲聞き取り調査の様子

9/21

秋の全国交通安全運動に合わせ 街頭キャンペーンを実施

秋の全国交通安全運動(9月21日(水)～9月30日(金)の10日間)に合わせ、イオン常陸大宮店にて、街頭キャンペーンが行われました。

大宮地区交通安全協会大宮支部、大宮地区交通安全母の会連絡協議会、茨城県立小瀬高等学校、常陸大宮市手をつなぐ育成会、ヤマト運輸株式会社の皆さんが参加し、買い物等に来店された方へ、チラシや啓発グッズを配布しながら交通事故防止の徹底を呼びかけました。



▲街頭キャンペーンの様子

9/25

第14回お化け南瓜まつり開催

物産センター「かざぐるま」で巨大かぼちゃの重量等を競う「お化け南瓜まつり」が開催されました。

生産者の皆さんが5月から愛情を込めて育ててきた巨大なかぼちゃ409個が集まりました。

コンテストでは、3部門で審査が行われ、重量賞部門では、川野邊博さんのかぼちゃが68kgで優勝しました。

今回出展されたかぼちゃの一部は、夢の島熱帯植物館（東京都）や大船フラワーセンター（神奈川県）などのハロウィンイベントで展示されました。



▲かぼちゃに座って記念撮影

市議会定例会開催

令和4年第3回常陸大宮市議会定例会が、8月31日から9月21日まで開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ認定、可決及び同意されました。

令和3年度決算

- 常陸大宮市一般会計歳入歳出決算・特別会計（6会計）歳入歳出決算の認定について
- 常陸大宮市上水道事業会計・下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算の認定について

条例

- 常陸大宮市債権管理条例
- 常陸大宮市税条例等の一部を改正する条例

令和4年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（2会計）補正予算、上水道事業会計補正予算

その他

- 市道路線の認定について
- 市道路線の変更について
- 損害賠償の額の決定及び和解について
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

篠田 敏夫、大串 理恵子、宇留野 真由美

広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中!

【広報紙】半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)

【ホームページ】バナー広告

* 詳しくはホームページをご覧ください。本庁企画政策課
(☎52-1111 内線310、311)までお問い合わせください。

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

常陸大宮市ゆかりの方々が活躍！

常陸大宮市出身 仲田^{みほ}光穂さん

常陸大宮市出身で、現在は船橋市を拠点にしている仲田光穂さん（千葉陸協）が、8月27日にドイツで行われた100kmのコースを走るIAU100km世界選手権に日本代表として出場しました。大会では、個人6位、団体銅メダルの好成績を収めました。

18歳まで常陸大宮市で過ごし、中学生の頃から駅伝に参加していたという仲田さん。市を離れた後も、帰省時に、道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜や辰ノ口親水公園付近を走ったりすることもあるそうです。

今後も、世界規模での活躍に期待が寄せられます。



▲レース中の仲田さん（画像提供：ELDORESO）

常陸大宮ライオンズクラブの皆さん

9月13日、常陸大宮ライオンズクラブによるボランティアでの道路清掃（ごみ拾い）活動が行われました。活動にはライオンズクラブ会員15名が参加しました。国道118号バイパス、常陸大宮駅西側駐輪場・駐車場など、利用者の多い道を中心に、45Lのごみ袋5袋分のごみを回収しました。

ライオンズクラブによる道路清掃活動は、毎年、春・秋に市で行うクリーン活動の間に、きれいな市の維持を目的として行っているとのこと。



▲善意による活動、ありがとうございます

ひたちおおみや子育てポータル 一子育ての悩み、まずはこちらへー

常陸大宮市には、さまざまな子育て支援制度や相談体制、親子で遊べる公園など、子育てに嬉しい制度や施設が充実しています。

このたび、日々の忙しい中で子育てされている保護者の方のため、市の子育て支援情報をまとめた特設ページ

「子育てポータル」を開設しました！

くわしくは
こちらから



子育てポータル





公民館「夏休み子供体験講座」を開催



公民館「夏休み子供体験講座」を、夏休み期間中の8月2日～28日に開催しました。

市文化協会加盟の14団体のご協力を得て、小学生・保護者のべ約153名が参加し、13講座にわたってさまざまな体験ができました。

クラブの皆様の子供たちへの温かなまなざしと丁寧で熱心なご指導で、充実した活動ができました。保護者の方が一緒に参加した講座もあり、夏休みの楽しい思い出の一つとなりました。



巾着作り



大正琴



書道



体を動かしましょう



生け花



お茶会



将棋



花絵額作り



囲碁

体験した児童・保護者の感想

- ・はりに糸をつけてぬうのがたいへんだったけど、できたときは、とてもうれしかったです。(巾着作り)
- ・あまりみたことの無い楽器で、ひけて楽しいし、うれしいと思いました。(大正琴)
- ・字の書き方を細かくおしえてもらってうれしかったです。(習字)
- ・花をびんに入れるのがむずかしかった。(ハーバリウム)
- ・ドッジボールがひさしぶりにできて楽しかった。(体を動かしましょう)
- ・おはなをいっぱいさしてたのしかった。(生け花)
- ・お茶をたてるのがむずかしかったけどたのしかった。(お茶会)
- ・時間、とても早くすぎるほど楽しいと思いました。孫との参加でした。(保護者 花絵額作り)
- ・人数もたくさんいたし先生たちも優しくとてもおもしろかった。(将棋)

～ご協力いただいた文化協会加盟団体(クラブ)～

パッチワーククラブ・皮細工クラブ・大正琴薫風・書道クラブ・書道第2クラブ・フローラルクラブ・ひまわりクラブ・池坊富山社中・江戸千家菊池社中・サロン花工房・大宮愛碁会・常陸大宮吹奏楽団・将棋愛好会・茶の湯愛好会

秋田県大館市・宮城県蔵王町との友好都市交流事業を進めています！

常陸大宮市では、平成27年に秋田県大館市と、令和3年に宮城県蔵王町と友好都市協定を結んでいます。両市町とは、教育や文化、産業や観光などの幅広い分野で交流を行い、相互発展や関係人口の創出を行っています。

秋田県大館市

小学生友好都市教育交流事業

大宮小学校と秋田県大館市の城南小学校では平成28年より友好都市教育交流事業を行っています。平成8年に大館市部垂^{へだれ}町に住む小学生が部垂町の名前が旧大宮町と関係があることを知り、名前の由来を調べたことがきっかけとなり、交流が始まりました。

今年度は3年ぶりに交流事業が開催され、大宮小学校の5年生10名が大館市を訪問しました。



▲秋田犬とのふれあう場面も。愛くるしい姿に児童は夢中…！



▲対面式では自己紹介とお互いの学校・地域の紹介を行いました。



▲大館市の郷土料理「きりたんぽ」を協力して作りました。

秋田県大館市・宮城県蔵王町

自治体イベントへの出展

今年度は、9月24日、25日に秋田県大館市で開催された「肉の博覧会 in おおだて」に初出展し、ブランド牛の瑞穂牛を紹介しました。また、10月22日に宮城県蔵王町で開催された「産業まつり」に出展し、今回は宮城県産の大豆を使った舟納豆などを紹介しました。蔵王町への出展は友好都市協定締結後、初めてとなります。

なお、11月3日に常陸大宮市西部総合公園で開催される「ふれあい広場」には大館市、蔵王町が出展し、観光PRや特産品の販売を行います。



▲「肉の博覧会 in おおだて」では、瑞穂牛を使ったステーキ、メンチカツ、コロケなどを販売！多くの方がブースに訪れました。

『常陸大宮市史』編さん事業展 茨城大学にて開催！

9月20日から10月5日まで、茨城大学水戸キャンパスの図書館展示室にて、同大学人文社会科学部の授業を受講した学生が提案・企画、運営した「茨城大学の学生が考えた『常陸大宮市史』編さん事業展」が開催されました。

常陸大宮市では、平成28年から「常陸大宮市史編さん事業」が本格スタートし、今年6月には、第1冊目である『常陸大宮市史 別編2 自然』を発刊しました。この取り組みを市内外にPRする方法を学生たちに考えてもらい、今回の展示会に至りました。

チラシ作成やハッシュタグを活用したSNS運営、素敵なイラストや楽しい展示物の作成など、学生たちの持つ力を生かした活動を行っていただきました。ご尽力いただいた茨城大学の皆さま、ありがとうございました！



▲展示会準備中の様子。学生手作りの大小さまざまな「いずみちゃん」パネルが並びます。



▲チラシも学生が一から作成。フレッシュなイメージで素敵なチラシを作っていました！

・・・企画参加した学生からのコメント・・・

茨城大学大学院 人文社会科学部研究科人文科学専攻 1年 山口 葵さん

私は展示会設営と受付に参加し、来場者の方が見やすいように展示パネルの位置などを工夫しました。この企画を通して、常陸大宮市の歴史や自然を学ぶことができてよかったです。

茨城大学 人文社会科学部 人間文化学科 2年 福家 さゆりさん

展示会の工夫の一つとして、来場してくださった方々に感想を書いていただくスペースを設けました。常陸大宮市の木である桜をモチーフに花びらに感想を書いていただき、桜が完成していくような仕掛けにしました。

茨城大学 人文社会科学部 人間文化学科 2年 林 実里さん

大学生にも展示の内容を親しみやすくするために、「いずみちゃん」の顔出しパネルを作成しました。パネルを作成して並べていくのは楽しかったです。私は一番小さなものがお気に入りです。

茨城大学 人文社会科学部 人間文化学科 1年 阿部 萌歌さん

「いずみちゃん」のパネルを立てるのに苦戦しましたが自立させられたときはうれしかったです。展示の運営に携わることができて、大変貴重な経験になりました。



▲左から、山口さん、福家さん、林さん、阿部さん



国の公文書に見る地域の記録

これまで市史編さんだよりでは、地域に伝わるさまざまな歴史資料を取り上げ、常陸大宮の歴史を紹介してきました。今回は、国の公文書を用いて、そこから垣間見える市域にまつわる出来事を紹介したいと思います。

明治15年(1882)、明治政府は全国各地の情勢視察を目的に、巡察使を派遣しました。茨城県には、翌16年(1883)、元老院議官の関口隆吉らが視察に訪れています。関口は帰京後、視察内容を復命書にまとめ、政府に提出しました。この復命書は、現在、国の特定歴史公文書として国立公文書館に保管されています。

復命書には、当時の茨城県の情勢報告とともに、さまざまな政策提言が盛り込まれています。そのうち、常陸大宮に関わりのあるものとして、「那珂郡大宮村ヨリ全郡小野村ノ間開鑿ノ件」と題する提言があります。その内容は、那珂郡の大宮村と小野村のあいだに運河を拓き、那珂川と久慈川とを貫通させ、県北方面からの物産流通を振興しよう、というものです。

関口の提言と内容を同じくするものとして、明治17年(1884)に当時の茨城県令^{ひとみねい}人見寧が作成した「茨城県五工事起業建言」(茨城県立歴史館所蔵)があります。彼の提言の3点目として、久慈川の

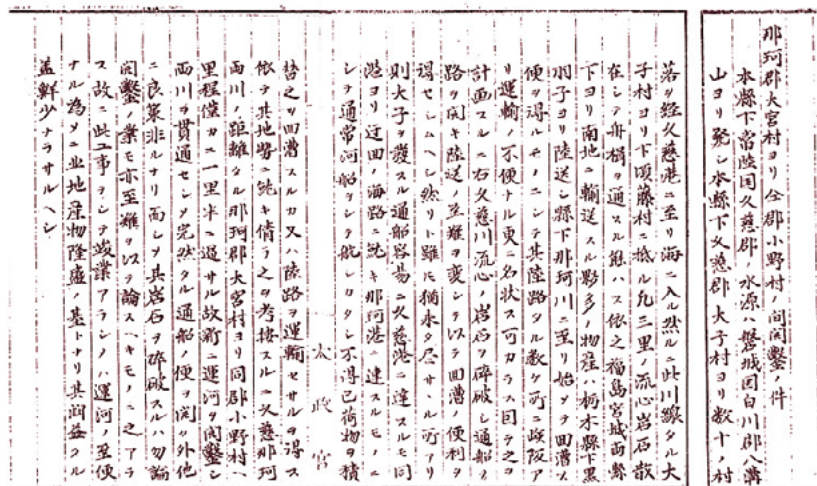


近現代史部会 協力員
法政大学大学院兼任講師
浅井 良亮

岩崎堰から那珂川の小野口までを運河で繋ぎ、「交商ノ利」を高め、県内物産を東京市場に供給しよう、という意見が記されています。

二人の提言に共通するのは、運河を拓いて那珂川と久慈川とを繋ぐことで、舟運による流通振興を図ろうとする点にあります。近代になって鉄道の敷設が始まると、江戸時代以前から続く舟運は廃れた—このように語られることが多いのですが、実際には明治においてもなお、河川舟運は交通の大きな担い手であり続けました。

このように、国の公文書のなかにも、地域の歴史を物語るさまざまな記録が残されています。近年は歴史資料のデジタル化が進んでおり、パソコンやスマートフォンから手軽に閲覧することができます。この秋、みなさんもお自宅から歴史探索をされてみてはいかがでしょうか。



▲甲部地方巡察使復命書・第二巻(別00067100)

■問い合わせ■

文化スポーツ課 文化振興グループ
電話:52-1111(内線343)

2年目・谷部文香

情報発信業務を担当しています、谷部です。今年度は、「想い」をカタチにする情報発信をテーマに、インタビュー取材を通じた記事での発信に力を入れています。

これまで、市内で頑張る農家さんや創業支援補助金を活用し起業した方々取材しましたが、9月から「あなたの地域活動を記事にしませんか？取材協力者募集します」という企画を立ち上げました。

この企画は、主に「自分たちの活動を発信したいけど、その方法に悩んでいる」そんな方に、ぜひ活用していただきたいと思っています。

取材による発信の魅力はなんといっても、皆さまの「リアルな想い」や「リアルな声」を伝えられることです。取材は未経験という方も、ざっくばらんにお話いただければ大丈夫ですので、安心してご利用いただければと思います。

これまでの取材では、記事の公開後、多くの方に「読みました」と声をかけていただきました。記事の掲載先は、協力隊のホームページというまだまだ小さなメディアですが、ここをきっかけとして、皆さまの活動が広がる可能性もあります。取材の詳細、申込方法については協力隊ブログへアクセスするか、以下よりご覧ください。皆さまのご応募お待ちしております。



取材についての
詳細は、こちらの
二次元コードを
読み取ってご確認
ください。



▲記事が掲載される協力隊HP



▲インタビュー取材する谷部

1年目・本田真美



▲合格証書を手に持つ本田

和ハーブフードディレクター試験に合格しました。

今後は、和ハーブ×食に関する情報発信やイベントを企画していきたいと思っています。

2年目・吉川勝



▲教室参加者の集合写真

10月4日・11日・18日に「ランニング超入門教室」を開催しました。教室を通して、20代から70代まで、ランニングの輪が広がりました。

2年目・星野由季菜



▲授業をする星野

市内の中学2年生を中心にキャリア教育授業の企画・サポートをしています。来年度も継続していくための仕組み作りに取り組んでいます。



SNSも
見てね～



協力隊 活動報告～Vol.60～【お問い合わせ】電話⇨0295-52-1111（地域創生課地域おこし協力隊）
デザイン・編集 谷部文香 メール⇨sousei@city.hitachiomiya.lg.jp

かがやきだより vol.34

今月のテーマは「風しん」です

風しんとは？

風しんは、1人がかかると5～7人にうつす強い感染力があり、高熱、発疹など症状が現れます。特に、大人が感染した場合、高熱、発疹の長期化、強い関節痛などの症状が現れる場合もあり、子供の感染に比べて重症化する可能性が非常に高いです。また、風しんに対する免疫が不十分である妊娠初期の妊婦さんが感染すると、心臓、目、耳などに障がいをもつ先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれることがあります。妊婦さんは予防接種が受けられないため、社会全体で感染予防に努める必要があります。

大人が風しんに感染すると…



昭和 37 年度から昭和 53 年度生まれの男性は風しんの抗体検査を受けましょう

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ（43歳～60歳）の男性は、過去に一度も公的な予防接種が行われていません。

そのため対象者には、市から、風しん抗体検査・予防接種費用の全額助成クーポン券を送付しています。

令和4年7月現在、対象者の約70%が風しん抗体検査を行っていません。風しんにかかり、家族や周囲の人々に感染を広げてしまうことがないように、まずは抗体検査を受けましょう。

※風しんの追加的対策の詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

※クーポン券紛失等で再発行を行っています。希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。

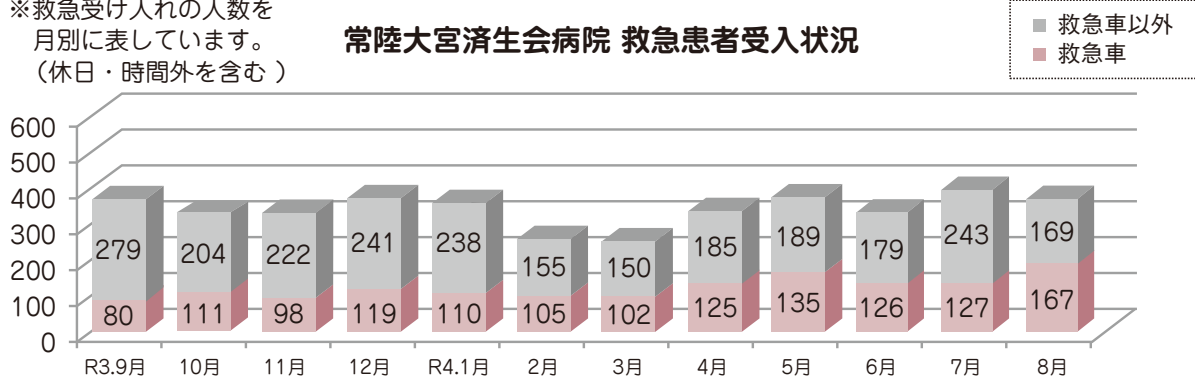


◀厚生労働省HP
「風しんの追加的対策」

■問い合わせ■ 総合保健福祉センター「かがやき」内 健康推進課 電話：54-7121

※救急受け入れの人数を
月別に表しています。
(休日・時間外を含む)

常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況



見守り 新鮮情報

介護施設運営会社を名乗る人から「市内に**介護施設**ができ、市内在住者のあなたには**入居権**がある」と電話があった。「必要ない」と断ると「他市に住む女性に**権利**を**譲って**あげてほしい」と言われたので**承諾**した。後日、

弁護士を名乗る人から電話があり「あなたは入居するつもりがないのに申し込んだので犯罪だ。**違反金** 600 万円支払わないと**逮捕**され拘置所に入ることになる」と言われた。お金を用意したがだまされているのではないか。

(80 歳代 女性)



©Kurosaki Gen

老人ホームなどの 入居権を譲ってという 電話は詐欺です

ひとこと助言



本文イラスト：黒崎 玄

- 実在する企業名などを名乗り「高齢者施設の入居権を譲ってあげてほしい」などと持ち掛ける不審な電話がかかってきたという相談が、寄せられています。このような電話は詐欺です。相手にせずすぐに電話を切ってください。
- 話を聞いてしまうと、さまざまな口実で金銭を要求されます。一度支払ってしまうと取り戻すことは困難です。不安に感じても、話をうのみにせず、絶対にお金を払わないでください。
- 少しでも疑問や不安を感じた場合には、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。

見守り新鮮情報 第428号(2022年8月9日)発行: 独立行政法人国民生活センター

■問い合わせ■

茨城県消費生活センター

電話：029 - 225 - 6445

常陸大宮市消費生活センター

電話：0295 - 52 - 2185 (直通) (市役所商工観光課内)

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

ふるさと見て歩き

第144回

御前山ダム周辺散策 ～市史を片手にバードウォッチング～

心地良いお天気の9月某日、御前山ダムに出かけました。御前山ダムは、市内西南(下伊勢畑地内)に位置する、緑豊かで自然環境に恵まれたダムです。昭和62年に計画が始まり、平成24年に完成しました。那珂川沿岸の台地上に広がる畑地帯や、小河川流域に介在している水田地帯に安定的な農業用水の供給を図るため、那珂川に揚水機場を新設し、パイプラインによってそれぞれの地域に送水する目的で建設されました。農業専用の「中心遮水ゾーン型ロックフィルダム」です。

22年前の「広報ごぜんやま」には、御前山ダムの本体工事が始まったことをお知らせする記事が掲載されました。旧御前山村では、動植物の生息環境保全や水質の維持など、自然



▲「広報ごぜんやま」平成12年8月号

環境に最大限配慮した整備を図りながらも、周辺施設(青少年旅行村や三王山自然公園など)にダム湖の個性を生かしたレクリエーションを充実させ、魅力あふれるまちづくりを目指すことがうたわれました。現在ではダムを周回する道路や駐車場が整備されているほか、今年度からダム湖面利用の試験運用もスタートし、カヌーやボート等の体験イベントが開催されている非常に魅力的なスポットです。



▲現在の御前山ダム

ところで、今年6月から販売が開始された『常陸大宮市史 別編2 自然』では、常陸大宮を知り尽くした専門家によって、市域の地質・地形の成り立ちや生息する動植物についてわかりやすくまとめられています。

せっかくですので、この『常陸大宮市史』を片手に、河川や湖沼にすむ鳥に注目しながら散策してみましょう。

御前山ダムの駐車場に車を止め歩き出すと、早速大きくて立派な鳥が飛んでいるのを発見。猛禽類のようです。



続いて湖面に目をやると、4羽が一行になって泳いでいました。カルガモか、カイツブリのように見えます。



▲カルガモ



▲カイツブリ

しばらく散策を続けていると、2羽の小さな鳥が水を飲んでいるところを発見。市史の写真と見比べると、それぞれイカルチドリとキセキレイのように見えました。

少し移動して御前山橋を歩いていると、ダムで最初に見かけた大きな鳥を2羽発見。悠々と飛び回り、街灯で羽を休めていました。特徴的な鳴き声を上げていたので、ノスリかと思われます。



▲ノスリ

川岸には、白くて美しいダイサギの姿もありました。この日は計5種の鳥類を観察することができました。これらは全て、市史に写真と解説が掲載されています。市史は図書館や学校にも置いてありますので、ぜひご覧ください。慣れ親しんだ場所でも、市史を片手に散策してみると新たな発見や学びがあるかもしれません。豊かな自然を眺めながら、ゆっくり過ごしてみるのはいかがでしょうか。

【参考・鳥類拡大写真引用】『常陸大宮市史 別編2 自然』

■問い合わせ■

文化スポーツ課 文化振興グループ

電話:52-1111(内線343)



消防職員が消火器等を訪問販売することはありません！

悪質な消火器訪問販売にご注意を

最近、消防職員になりすまして、住宅用消火器を売りつけようと住宅を訪問する事例が発生しています。特に高齢者が住んでいる住宅をねらって、言葉巧みに消火器等を売りつけようとするので注意が必要です。

こんな言葉に要注意！

①「消防署の方から来ました」

「(消防職員ではない方が) 消防署の方角から来た」と「消防職員が消防署から来た」というどちらの意味でも解釈できる言葉を使うことで、消防職員が地域をまわっているように勘違いさせると同時に、悪質な訪問者が「消防職員とは言っていない」と説明ができてしまいます。

消防職員が住宅調査などで訪問することがありますが、その時は「東消防署から来ました」と必ず所属先を伝えます。**疑わしい時は、身分証明証あるいは消防手帳の提示を求めましょう。**

②「住宅用消火器を点検します」

住宅用消火器には消防職員などによる点検義務はありません。「住宅用消火器を点検します」と言われたら警戒しましょう。ただし、消火器は、使用期限内であっても半年に1回程度、異常がないか各自でチェックしましょう。



2022年度全国統一防火標語



「おでかけは マスク戸締まり 火の用心」

11月9日は「119番の日」、11月9～15日は「秋の全国火災予防運動」期間に制定されています。空気がだんだん乾燥し、火災が増えてくる時期ですので、ポイントを押さえて、火災予防に努めましょう。

住宅防火 いのちを守る4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない
2. ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
3. こんろを使う時は火のそばを離れない
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

御前山ビオトープ周辺の植物等

湿地や休耕田などに生える多年草です。地中に長い地下茎を伸ばして群生します。茎の稜には刺があってざらざらします。葉は対になってつき、表面にしわがあります。夏に茎の先に、淡紅色の花を段状に輪生した穂を伸ばします。名前は犬胡麻で、果実がゴマに似ているが利用できないのが由来です。



(シソ科 イヌゴマ属)
(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

Instagram Photo gallery

Instagramで「#常陸大宮市」「#常陸大宮」「#おみやファン」のタグで投稿された素敵な写真をご紹介します！



@tabijin_50さん撮影
【水郡線とヒガンバナ】



@moloz20mmさん撮影
【常陸大宮駅前】

常陸大宮市公式Instagramでは、リポスト・広報紙掲載企画実施中！
市内の風景、イベント、何気ない日常など、ハッシュタグ「#常陸大宮市」「#常陸大宮」「#おみやファン」いずれかを付けて投稿すると、市Instagramアカウントや広報紙で紹介されるかも！



◀企画詳細は
こちらから



常陸大宮市の人口

(10月1日現在・推定常住者)

総人口 38,056人 世帯数 15,653世帯
(男 18,836人 女 19,220人)

広報 常陸大宮 10月 第217号

発行日 令和4年10月26日

発行/常陸大宮市 編集/企画政策課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



再生紙と植物油インクを使用しています。